



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY

令和9年度

一般選抜・学校推薦型選抜（予告）

WEB 個別相談会
予約受付中

※事前予約制。詳細は本学 WEB ページをご覧ください。



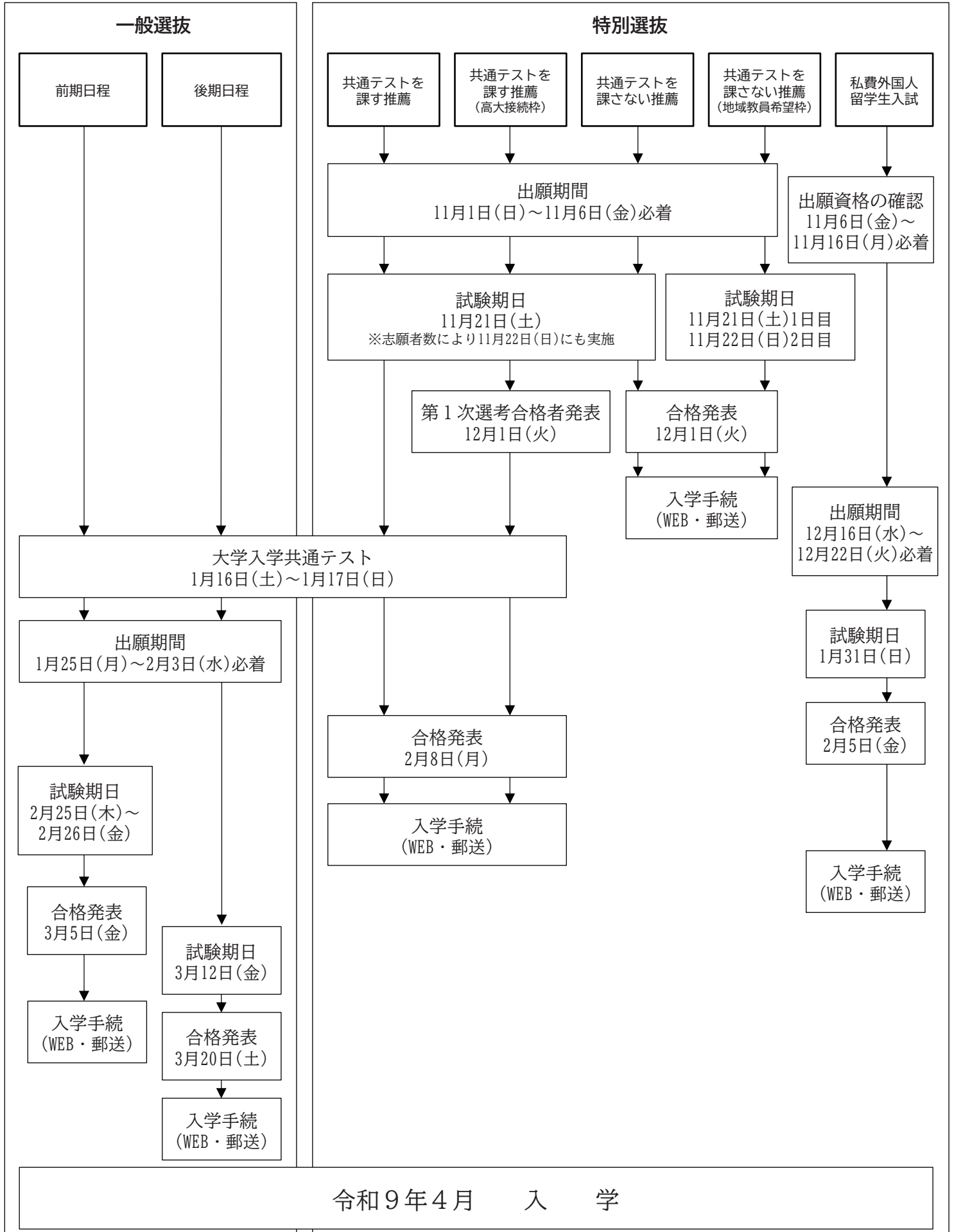
目 次

令和9年度学部入学試験関係日程（予定）	1
令和9年度入試から実施する選抜について	2
令和9年度入試の主な変更点	4
令和9年度学部学生募集人員	6
アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）	7
令和9年度入学者選抜方法等	11
令和9年度学部入学者選抜における大学入学共通テストの利用方法及び教科・科目に係る個別テスト等の概要について（予告）	13
令和9年度大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等	19
特別選抜（学校推薦型選抜）出願資格及び要件	
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	24
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（地域教員希望枠）	27
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	28
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）	32
令和8年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学手続者数一覧表（日程別）	33
令和8年度 学部一般選抜結果（合格者の成績）	36
WEB進学相談会案内	37
令和8年度オープンキャンパス案内	裏表紙

* 掲載内容は、今後の状況により変更になる可能性があります。

令和9年度 学部入学試験関係日程（予定）

詳細については、令和8年7月下旬発行予定の入学者選抜要項にてご確認ください。



*日程は変更になる可能性があります。

令和9年度入試から実施する選抜について

教員

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（地域教員希望枠）の実施について

令和9年度入試より、地域教員希望枠を活用した特別支援教育プログラムを志望する全国の高校生を対象にした新たな学校推薦型選抜（地域教員希望枠特別入試）を実施します。

地域教員希望枠を活用した特別支援教育プログラムは、大阪府教育庁との連携のもと、中学校・高等学校の各教科の免許状に加え、特別支援学校教諭の免許を有する教員を養成する、大学入学前から教員採用までの一貫した特別支援教育プログラムとなります。この特別支援教育プログラムでの学びは、学部4年間で普通学校の教員免許状を取得し、さらに1年間を特別支援教育特別専攻科に進学し、特別支援学校の教員免許状を取得後、大阪府内の支援学校（特に中学部・高等部）の教員として活躍できる人材を養成するプログラムです。

①募集人員：10名（学校教育教員養成課程 教科教育専攻 各コース1名程度）

※出願時に希望するコースを選択する必要があります。

※美術・書道教育コースにおいては美術分野のみ募集を行います。

※合格者数（入学手続者数）が募集人員に満たなかった場合は、原則「共通テストを課す推薦」又は「共通テストを課さない推薦」の合格者で補充します。「共通テストを課す推薦」及び「共通テストを課さない推薦」を実施していないコースにおいては、「一般選抜（前期日程）」又は「一般選抜（後期日程）」の合格者で補充します。

②選抜方法：大学入学共通テストを課さず、特別支援教育への関心を測るための面接に加え、希望するコース別に、教科・科目に係る個別テスト、小論文、実技試験又は面接（口頭試問含む。）のうちいずれか1つ以上を課します。

③出願資格及び要件

次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者。ただし、推薦人数は1校2名以内とします。

- (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者
- (2) 学部4年間で中学校・高等学校教諭免許状を取得し、学部卒業後に本学1年課程の特別支援教育特別専攻科に進学のうえ、特別支援学校教諭免許状を取得し、将来、大阪府内の支援学校（特に中学部・高等部）での学校教育に携わることを強く希望する者
- (3) 将来、大阪府内の支援学校教員として活躍を期待できる十分な資質、適性を有すると学校長が判断する者
- (4) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上で、学校長の推薦を受けた者

④教科・科目に係る個別テスト等の配点等

共通テストを課さない学校推薦型選抜（地域教員希望枠）で、本学が実施する教科・科目に係る個別テスト等は次のとおりです。

なお、教科・科目に係る個別テスト等を1科目でも受験しなかった場合は、選抜の対象としません。

学部	課程・学科・専攻・コース		検査項目	試験科目					合計	加点		
				数学	理科 (物理)	実技	面接A	面接B			証明書	
教育学部	学校教育教員養成課程	教科教育専攻	国語教育コース	面接				300	200		500	
		英語教育コース	面接				300		200		500	最大 ^(注3) 50
		社会科教育コース	面接				300	200			500	
		数学教育コース	個別テスト 面接	300 ^(注1)					200		500	
		理科教育コース	面接				300	200			500	
		技術教育コース	個別テスト 面接	300 ^(注2)					200		500	
		家政教育コース	面接				300	200			500	
		保健体育コース	実技 面接			100	100	200	100		500	
		音楽教育コース	実技 面接			300		200			500	
		美術・書道教育コース 【美術分野】	実技 面接			200	100	200			500	

「面接A」は、「教科に関する面接（口頭試問含む）」を行います。「面接B」は「特別支援教育への関心を測る面接」を行います。

（注1）出題範囲は次のとおりです。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学Ⅲ」は「極限」、「微分法」、「数学B」は「数列」、数学Cは「ベクトル」から出題します。

（注2）出題範囲は次のとおりです。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C・物理基礎・物理

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「物理基礎」は全範囲から出題します。
- ・「数学Ⅲ」は「極限」、「微分法」、「数学C」は「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」、「物理」は「様々な運動」、「電気と磁気」から出題します。

（注3）英語教育コースにおいて、本学が定める英語能力測定試験の等級又はスコアを取得している場合は、「特別支援教育への関心を測る面接」を除いた教科・科目に係る個別テスト等の得点の合計点が満点に達するまで所定の点数を加算することができます。

プログラム詳細 「地域教員希望枠を活用した特別支援教育プログラムについて」

<https://osaka-kyoiku.ac.jp/academic/reorganization/tokubetsushienprogram.html>



※この事業は、本学が令和6年度に採択された【文部科学省における補助事業「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」として行うものです。

令和9年度入試の主な変更点

教員

学校推薦型選抜（新：高大接続枠、旧：特別枠）の選抜区分名称等を変更

学校教育教員養成課程幼小教育専攻小学校教育コースの「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（特別枠）」の名称を「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）」に変更します。

また、昨年度まで本学で実施する面接、及び提出書類の内容を総合判定し、12月に発表していた「合格内定者」を、令和9年度入試より「第1次選考合格者」に名称変更します。

なお、選抜方法等については令和8年7月下旬発行予定の入学者選抜要項又は学校推薦型選抜学生募集要項をご確認ください。

教員

教科教育専攻の募集人員を一部変更

学校教育教員養成課程教科教育専攻の一般選抜（前期日程、後期日程）、特別選抜（大学入学共通テストを課さない推薦、大学入学共通テストを課す推薦）の募集人員を以下のとおり一部変更します。

なお、選抜方法等については令和8年7月下旬発行予定の入学者選抜要項又は学校推薦型選抜学生募集要項をご確認ください。

学部	課程・専攻・コース	選抜区分	募集人員		
			新	旧	
教育学部	学校教育教員養成課程 教科教育専攻	国語教育コース	大学入学共通テストを課す推薦	9	10
		英語教育コース	前期日程	16	17
		社会科教育コース	大学入学共通テストを課す推薦	13	14
		数学教育コース	前期日程	30	25
			後期日程	14	20
		理科教育コース	大学入学共通テストを課す推薦	9	10
		技術教育コース	大学入学共通テストを課さない推薦	3	4
		家政教育コース	前期日程	7	8
		保健体育コース	後期日程	9	10
		音楽教育コース	大学入学共通テストを課す推薦	5	6
		美術・書道教育コース ※	前期日程	16	17

※美術・書道教育コースにおける実技検査の一般選抜の合格者数の目安は以下のとおりです。

美術分野（前期日程11人程度、後期日程3人程度）、書道分野（前期日程5人程度、後期日程2人程度）

協働

芸術表現コース【音楽分野】の募集する専門を一部変更

学校推薦型選抜及び一般選抜において、教育協働学科教育コミュニティ支援専攻芸術表現コース【音楽分野】で募集する専門のうち、募集する専門の「器楽」について、「サクソフォーン」としておりましたが、「アルト・サクソフォーン」と指定いたしますので、ご注意ください。

なお、実技試験の内容については、令和8年7月下旬発行予定の入学選抜要項又は学校推薦型選抜学生募集要項をご確認ください。

協働

スポーツ健康コースの学校推薦型選抜で募集する専門実技について

学校推薦型選抜学生募集要項を発行する予定の令和8年7月下旬までをめぐり、教育協働学科教育コミュニティ支援専攻スポーツ健康コースの大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜において、募集する専門実技が追加となる可能性があります。追加した場合は、本学ウェブページでお知らせします。

また、実技試験の内容については、令和8年7月下旬発行予定の入学選抜要項又は学校推薦型選抜学生募集要項をご確認ください。

教員

学校教育教員養成課程

協働

教育協働学科

※詳細については、7月下旬公表予定の入学選抜要項又は学校推薦型選抜学生募集要項をご確認ください。

令和9年度学部学生募集人員

学部	キャンパス	課程・学科・専攻・コース		入学定員 (人)	募集人員 (人)															
					一般選抜					特別選抜(注1)										
					前期日程		後期日程			共通テストを課さない推薦 (地域教員希望枠) (注2)		共通テストを課す推薦 (高大接続枠) (注8)		私費外国人 留学生						
教育学部	柏原	学	幼小教育専攻 (注3)	幼児教育コース	480	10		—			—		5		—					
				小学校教育コース		23		—			—		17		5					
		校	次世代教育専攻 (注4)	教育探究コース		20		10			—		10		—					
				ICT教育コース		12		8			—		—		—					
		教 育 教 員 養 成 課 程	教科教育専攻 (注5)	国語教育コース		30		5			—		9		—					
				英語教育コース		16		—			—		8		—					
				社会科教育コース		26		—			—		13		—					
				数学教育コース		30		14			—		—		—					
				理科教育コース		40		—			—		9		—					
				技術教育コース		5		1			3		—		—					
				家政教育コース		7		3			—		4		—					
				保健体育コース		25		9			—		5		—					
		程	特別支援教育専攻	音楽教育コース		14		—			—		5		—					
	美術・書道教育コース			16		5			—		3		—							
	天王寺	小学校教育(夜間)5年専攻	40		25		15			—		—		—						
	柏原	養護教諭養成課程	30		25		5			—		—		—						
			教員養成課程合計		550		354		83			3		10		95		5	—	
	柏原	教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	350	65		25		40		20		—		—		10		10
				環境安全科学コース		40		20			—		—		10		—		15	5
			教育コミュニティ支援専攻 (注6)	心理学コース		20		10			—		—		—		—		10	
スポーツ健康コース				20		10			30		20		—		—		10		若干人	
芸術表現コース				20		10			10		—		—		—		—		—	
グローバル教育専攻			日本語教育コース	55		30		—			—		—		10		5		20	
			国際協働英語コース	25		—			—		—		—		5		—		25	5
		教育協働学科合計		350		180		70			30		0		20		0		50	
教育学部総計				900		534		153			33		10		115		5		50	

(注1) 特別選抜(学校推薦型選抜(「共通テストを課さない推薦(地域教員希望枠)」を除く。))、私費外国人留学生入試)の合格者数(入学手続き数)が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。

(注2) 「共通テストを課さない推薦(地域教員希望枠)」の合格者数(入学手続き数)が募集人員に満たなかった場合は、原則「共通テストを課す推薦」又は「共通テストを課さない推薦」の合格者で補充します。「共通テストを課す推薦」及び「共通テストを課さない推薦」を実施していないコースにおいては、「一般選抜(前期日程)」又は「一般選抜(後期日程)」の合格者で補充します。

(注3) 学校教育教員養成課程幼小教育専攻幼児教育コース及び小学校教育コースは、1~2年次を柏原キャンパス、3~4年次を天王寺キャンパスで修学します。

(注4) 学校教育教員養成課程次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、いずれかを出願時に選択いただけます。パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

①情報+小学校：高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

②情報+中高数学：高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

(注5) 学校教育教員養成課程教科教育専攻美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

なお、美術・書道教育コースの「共通テストを課す推薦」及び「共通テストを課さない推薦」の募集は美術分野のみを行います。

美術分野(前期日程11人程度、後期日程3人程度)、書道分野(前期日程5人程度、後期日程2人程度)

(注6) 教育協働学科教育コミュニティ支援専攻芸術表現コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

なお、芸術表現コースの共通テストを課さない推薦の募集は音楽分野のみを行います。

音楽分野(前期日程15人程度、後期日程5人程度)、美術分野(前期日程5人程度、後期日程5人程度)

(注7) 「共通テストを課さない推薦(地域教員希望枠)」における合格者数の目安は、学校教育教員養成課程教科教育専攻の各コース1人程度です。

(注8) 「共通テストを課す推薦(高大接続枠)」は、令和4年度より実施している「共通テストを課す推薦(特別枠)」の名称を変更したものです。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

「大阪教育大学教育学部アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・子どもの未来への関心があり、教職への強い意欲と関心、探究心を持つ人
- ・教職に必要な知識と技能、教科に関わる専門分野への関心がある人
- ・広く豊かな教養と多様性理解、協調性の修得をめざす人
- ・現代社会への幅広い関心と自らの課題意識を持って積極的に社会参画をめざす人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

2. 入学者選抜の基本方針

各課程・学科が求める学生を受け入れるために、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）等を多面的・総合的に評価し、一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜、私費外国人留学生入学試験、第3年次編入学試験の多様な入学者選抜を実施します。

「学校教育教員養成課程アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・教員の基盤としての広く豊かな教養を身に付けるため、高等学校で履修した教科・科目における基礎学力を有している人
- ・教職に必要な知識や技能、教科に関わる専門分野への関心があり、それらを学ぶための十分な学力と適性を有している人
- ・社会の多様性を理解し、多様な人々とコミュニケーションを図り、協働できる能力を身に付けようと思っている人
- ・子どもたちの成長に関わることへの関心があり、教職に就くことを強く希望し、探究心を持って主体的に学ぶ態度を有している人

2. 入学者選抜の基本方針

教員養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「競技成績に関する証明書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「教科・科目に係る個別テスト」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。

- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・十分な技能を有しているかどうかを確かめるために、「競技成績に関する証明書」の提出を求めます。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「教科・科目に係る個別テスト」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「志望理由書」・「活動報告書」を課します。各専攻・コースにおいて以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と教職に就くことへの意欲を確かめます。

- ・各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、さらに思考力や判断力を確かめるために、「大学入学共通テスト」を課します。
- ・大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や表現力を有しているかどうかを確かめるために、「教科・科目に係る個別テスト」を課します。
- ・総合的な理解力、思考力、発想力、論理的構成力、表現力などを確かめるために、「小論文」を課します。
- ・大学で専門分野を学ぶに十分な技能や表現力などを有しているかどうか、また専門分野に対する理解・関心度・意欲を確かめるために、「実技検査」を課します。
- ・論理性・表現力・応用能力をみるとともに、専門分野についての関心や学校教育・教職への熱意・適性などを確かめるために、「面接」を課します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。
- ・高等学校等で経験・修得したさまざまな分野（教育に関する分野を含む）における活動・技能等を確かめるため、「活動報告書」の提出を求めます。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に修得したうえで、大学で学ぶ専門分野への関心を高めてください。さらに、子どもを教育することの意味を考え、学校教員という職業への自覚を深めてください。また、多様な人々とコミュニケーションを図り、そこから学ぶ態度も身に付けてください。

「養護教諭養成課程アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・養護教諭をめざすために必要な基礎学力があり、十分な教育実践力を身に付けようとする意欲にあふれる人
- ・養護教諭になることを強く希望し、その意志を持ち続けることのできる人
- ・子どもたちの健康な学校生活を支援することにやりがいと使命を感じる人
- ・人と明るく温かなコミュニケーションが図れる能力や個性を備えている人

2. 入学者選抜の基本方針

養護教諭養成課程が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「小論文」を課します。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力・発想力・論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても採点・評価の対象とします。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「面接」を課します。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性・表現力・応用能力、健康問題に関する理解をみるとともに、学校教育・教職への熱意・適性について総合的に採点・評価します。
- ・専門分野についての関心や教職に就くことへの意欲などを確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得してください。特に、生物及び化学については、入学までに学習していることを期待しています。

「教育協働学科アドミッション・ポリシー」

1. 求める学生像

卒業認定・学位授与の方針に定める資質・能力を育成するために編成された教育課程を履修する学生として、次に掲げる人材を広く求めます。

- ・専門性を有しつつ教育理解をもって多様な専門家や市民と協働し、生涯教育社会における学校と地域社会と共に探究心を持って、多様な教育課題の解決を自ら図る意欲のある人
- ・自らの専門分野で高度な知識や高い技能を修得し、それらとICTやデータサイエンスを活用して学校、家庭、地域、社会において教育理解を持って連携・協働することに意欲のある人
- ・確かな学力と旺盛な知的好奇心、人間への深い理解を持って、教育協働に資する分野で活躍したいと考えている人

上記の求める学生像に加えて、外国人留学生では次のような人を求めています。

- ・一定の日本語能力と大学教育を受けるに必要な基礎学力を持つ人
- ・日本の文化や社会についての理解や経験を活かして国際的に活躍することをめざす人

2. 入学者選抜の基本方針

教育協働学科が求める学生を受け入れるために、次の入学者選抜を実施します。なお、各選抜区分については、学力の3要素を別表のとおり評価します。

学校推薦型選抜では、「大学入学共通テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
- ・「演奏能力・創作力または競技成績に関する証明書」では、募集要項に示された出願資格に関わる大会における競技会・発表会の成績で、実技能力や創作力を評価します。
- ・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（前期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「教科・科目に係る個別テスト」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

一般選抜（後期日程）では、「大学入学共通テスト」・「教科・科目に係る個別テスト」・「小論文」・「実技検査」・「面接」を課します。各専攻・コースにおいて、以下の選抜方法を複数組み合わせることによって、学力（「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等の能力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」）と専門への適性を確かめます。

- ・「大学入学共通テスト」では、各教科の基礎的な知識を習得したかどうか、高等学校での学習の達成度について評価します。
- ・「教科・科目に係る個別テスト」では、大学で学ぶに十分な知識を習得したかどうか、さらに知識に基づく高度な思考力や洞察力、表現力を有しているかどうかを評価します。
- ・「小論文」では、提示された資料に対する理解力や思考力、発想力、論理的構成力を総合的に評価しますが、文章表現力についても評価の対象とします。
- ・「実技検査」では、専門的な実技能力や表現力などを評価します。
- ・「面接」を通じて、論理性や表現力、応用能力をみるとともに、各専門分野への熱意や適性について総合的に評価します。
- ・専門への意欲と教育課題への関心を確かめるために、「調査書及び志望理由書」の提出を求めます。

3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

高等学校卒業程度の基礎的な学力や技能を十分に習得したうえで、幅広い教養と大学で学ぶ専門分野の基礎力を身に付け、教育に関心を持って他者と協働できる心構えを涵養していることを期待しています。

入学者選抜方法等

(一般選抜)

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績、本学が行う教科・科目に係る個別テスト等の成績、調査書及び志願者本人が記載する書類等の内容を総合して行います。

日程	選抜方法等			教科・科目に係る個別テスト等							
	学部	課程	専攻	コース	教科・科目に係る個別テスト	実技検査	面接	小論文	志願者本人が記載する資料等		
前期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	×	×	○	×	▲(志望理由書)		
				小学校教育コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)		
			次世代教育専攻	教育探究コース	×	×	×	○	○(活動報告書) ▲(志望理由書)		
				ICT教育コース ※1	○	×	×	○	▲(志望理由書)		
			教科教育専攻	国語教育コース	○	×	○	×	▲(志望理由書)		
				英語教育コース	○	×	○	×	▲(志望理由書)		
				社会科教育コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)		
				数学教育コース	○	×	×	×	▲(志望理由書)		
				理科教育コース	○	×	×	×	▲(志望理由書)		
				技術教育コース	×	×	○	○	○(志望理由書)		
				家政教育コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)		
				保健体育コース	×	○	×	×	▲(志望理由書)		
			音楽教育コース	×	○	×	×	▲(志望理由書)			
			美術・書道教育コース ※2	×	○	○	×	▲(志望理由書)			
		特別支援教育専攻	×	×	×	○	▲(志望理由書)				
		小学校教育(夜間)5年専攻	×	×	○	×	▲(志望理由書)				
		養護教諭養成課程	×	×	×	○	▲(志望理由書)				
		教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	○	×	×	×	▲(志望理由書)		
				環境安全科学コース	○	×	×	×	▲(志望理由書)		
			教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)		
				スポーツ健康コース	×	○	×	×	▲(志望理由書)		
			グローバル教育専攻	芸術表現コース ※3	×	○	×	×	▲(志望理由書)		
				日本語教育コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)		
		国際協働英語コース	○	×	×	×	▲(志望理由書)				
		後期日程	教育学部	学校教育教員養成課程	次世代教育専攻	教育探究コース	×	×	○	×	○(活動報告書) ▲(志望理由書)
						ICT教育コース ※1	○	×	○	×	▲(志望理由書)
教科教育専攻	国語教育コース				×	×	○	○	▲(志望理由書)		
	数学教育コース				○	×	×	×	▲(志望理由書)		
	技術教育コース				×	×	○	×	○(志望理由書)		
	家政教育コース				×	×	○	×	▲(志望理由書)		
	保健体育コース				×	○	×	×	▲(志望理由書)		
	美術・書道教育コース ※2				×	○	×	×	▲(志望理由書)		
特別支援教育専攻	×				×	○	○	▲(志望理由書)			
小学校教育(夜間)5年専攻	×				×	○	×	▲(志望理由書)			
養護教諭養成課程	×				×	○	×	▲(志望理由書)			
教育協働学科	教育イノベーション専攻				数理・知能情報コース	○	×	×	×	▲(志望理由書)	
					環境安全科学コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)	
	教育コミュニティ支援専攻				心理科学コース	×	×	×	○	▲(志望理由書)	
				スポーツ健康コース	×	○	×	×	▲(志望理由書)		
芸術表現コース ※3	×			○	×	×	▲(志望理由書)				

- ・○については、該当の選抜方法を実施します。(得点化を行います。)
- ・▲については、他の出願書類と同様に総合判定の際の資料として活用します。(得点化は行いません。)
- ・×については、実施しません。
- ※1 ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。
- ※2 美術・書道教育コースの実技検査は、選択する分野(美術・書道)によって異なります。
- ※3 芸術表現コースの実技検査は、選択する分野(音楽・美術)によって異なります。

(特別選抜 (学校推薦型選抜))

入学者選抜は、大学入学共通テストの成績 (大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜及び大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 (高大接続枠) ※1)、本学が行う教科・科目に係る個別テスト等の成績、調査書及び志願者本人が記載する書類等の内容を総合して行います。

学部 課程 専攻			選抜方法等 コース	学校推薦型選抜						
				入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、調査書を主な資料として選抜する						
				大学入学 共通テスト	教科・科目に係る個別テスト等					
教科・科目に係る 個別テスト	実技検査	面接	面接B ※2		小論文	志願者本人が 記載する資料等				
教育学部	幼小教育専攻	幼児教育コース	○	×	○	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		小学校教育コース (課す推薦)	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		小学校教育コース (課す推薦(高大接続枠))	○ ※1	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
	次世代教育専攻	教育探究コース	○	×	×	○	-	×	○ (活動報告書) ▲ (志望理由書)	
	教科教育専攻	国語教育コース (課す推薦)	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		国語教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	×	○	○	×	▲ (志望理由書)	
		英語教育コース (課す推薦)	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		英語教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	×	○	○	×	▲ (志望理由書)	
		社会科教育コース (課す推薦)	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		社会科教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	×	○	○	×	▲ (志望理由書)	
		数学教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	○	×	×	○	×	▲ (志望理由書)	
		理科教育コース (課す推薦)	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		理科教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	×	○	○	×	▲ (志望理由書)	
		技術教育コース (課さない推薦)	×	×	×	○	-	○	▲ (志望理由書)	
		技術教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	○	×	×	○	×	▲ (志望理由書)	
		家政教育コース (課す推薦)	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
		家政教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	×	○	○	×	▲ (志望理由書)	
		保健体育コース (課す推薦)	○	×	○	○	-	×	○ (競技成績に 関する証明書) ▲ (志望理由書)	
		保健体育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	○	○	○	×	○ (競技成績に 関する証明書) ▲ (志望理由書)	
		音楽教育コース (課す推薦)	○	×	○	×	-	×	▲ (志望理由書)	
		音楽教育コース (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	○	×	○	×	▲ (志望理由書)	
	美術・書道教育コース【美術分野】 (課す推薦)	○	×	○	○	-	×	▲ (志望理由書)		
	美術・書道教育コース【美術分野】 (課さない推薦(地域教員希望枠))	×	×	○	○	○	×	▲ (志望理由書)		
	特別支援教育専攻		○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)	
	教育協働学科	教育イノベーション専攻	環境安全科学コース	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)
		教育コミュニティ支援専攻	スポーツ健康コース	×	×	○	○	-	○	○ (競技成績に 関する証明書) ▲ (志望理由書)
			芸術表現コース【音楽分野】	×	×	○	×	-	○	○ (演奏能力に 関する証明書) ▲ (志望理由書)
		グローバル教育専攻	日本語教育コース	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)
			国際協働英語コース	○	×	×	○	-	×	▲ (志望理由書)

- については、該当の選抜方法を実施します。(得点化を行います。)
- ▲については、他の出願書類と同様に総合判定の際の資料として活用します。(得点化は行いません。)
- ×
- ※1 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 (高大接続枠) については、面接及び提出書類の内容を総合判定のうえ、第1次選考合格者を決定します。その後、大学入学共通テストにおいて、本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60%に達した第1次選考合格者を最終合格者として決定します。
- ※2 大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜 (地域教員希望枠) においては、「面接B」として「特別支援教育への関心を測る面接」を実施します。なお、「面接B」のほかに「面接」欄にも「○」が記載されている場合は、「教科に関する面接 (口頭試問含む。)」も実施します。

令和9年度 学部入学者選抜における大学入学共通テストの 利用方法及び教科・科目に係る個別テスト等の概要について（予告）

令和8年4月
大阪教育大学

大阪教育大学では、令和9年度大阪教育大学入学者選抜における大学入学共通テストの利用及び教科・科目に係る個別テスト等を次のとおり実施する予定です。
詳細については、令和8年7月下旬発行予定の入学者選抜要項にてご確認ください。
なお、今後の状況により、本内容を変更した場合は、本学ウェブページにてお知らせします。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 教科・科目名は次のように略しています。

『国語』→『国』、『外国語』→『外』、『地理歴史』→『地歴』（公民はそのまま）、『数学』→『数』、『理科』→『理』、『情報』→『情』
『英語（リスニング含む）』→『英（リ）』、『ドイツ語』→『独』、『フランス語』→『仏』、『中国語』→『中』、『韓国語』→『韓』
『地理総合、地理探究』→『地総、地探』、『歴史総合、日本史探究』→『歴総、日探』、『歴史総合、世界史探究』→『歴総、世探』、
『地理総合/歴史総合/公共』→『地総/歴総/公』、『公共、倫理』→『公、倫』、『公共、政治・経済』→『公、政経』、
『数学Ⅰ、数学A』→『数Ⅰ、数A』、『数学Ⅰ』→『数Ⅰ』、『数学Ⅱ、数学B、数学C』→『数Ⅱ、数B、数C』、
『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』→『物基/化基/生基/地基』、『物理』→『物』、『化学』→『化』、『生物』→『生』、
『地学』→『地』、『情報Ⅰ』→『情Ⅰ』

(※) 地理歴史と公民は独立した教科なので、それぞれ1教科として数えます。共通テスト出願の際には注意してください。

(※) 『地理総合/歴史総合/公共（地総/歴総/公）』は地歴と公民両方の範囲を含むため、それぞれの欄に記載しています。

そのため、公民の欄に記載する際は『地総/歴総/公（再掲）』としていますのでご注意ください。

(注2) 『地理総合/歴史総合/公共』は「地理総合」、「歴史総合」及び「公共」の3つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

なお、地理歴史及び公民で2科目を選択する場合、選択できない組合せがあるため注意してください。（以下の注意書き及び下図参照）

・『公共、倫理』と『公共、政治・経済』の組合せを選択することはできません。

・『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合において、選択解答が可能な組合せは次のとおりとなるので注意してください。

『地理総合、地理探究』を選択する場合、『地理総合/歴史総合/公共』では「歴史総合」及び「公共」の組合せ

『歴史総合、日本史探究』又は『歴史総合、世界史探究』を選択する場合、『地理総合/歴史総合/公共』では「地理総合」及び「公共」の組合せ

『公共、倫理』又は『公共、政治・経済』を選択する場合、『地理総合/歴史総合/公共』では「地理総合」及び「歴史総合」の組合せ

(解答順は順不同)	『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『公共、倫理』	『公共、政治・ 経済』	『地理総合/歴史総合/公共』		
						『地理総合』 と 『歴史総合』	『地理総合』 と 『公共』	『歴史総合』 と 『公共』
『地理総合、 地理探究』	○	○	○	○	○	×	×	○
『歴史総合、 日本史探究』	○	○	○	○	○	×	○	×
『歴史総合、 世界史探究』	○	○	○	○	○	×	○	×
『公共、倫理』	○	○	○	×	×	○	×	×
『公共、政治・ 経済』	○	○	○	×	×	○	×	×

(注3) 『数学Ⅱ、数学B、数学C』について、「数学B」及び「数学C」については、数列（数学B）、統計的な推測（数学B）、ベクトル（数学C）及び平面上の曲線と複素数平面（数学C）の4項目を出題範囲とし、そのうち3項目を選択解答します。

(注4) 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』は「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」及び「地学基礎」の4つを出題範囲とし、そのうち2つを選択解答します。

なお、理科で2科目を選択する場合のうち、『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』並びに『物理』、『化学』、『生物』及び『地学』から1科目を選択する場合において、「同一名称を含む科目の組合せ」を選択することはできません。

「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」、「生物基礎」と「生物」、「地学基礎」と「地学」の組合せをいいます。（選択できる組合せについては、下図を参照してください。）

(解答順は順不同)	『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』					
	『物理基礎』 と 『化学基礎』	『物理基礎』 と 『生物基礎』	『物理基礎』 と 『地学基礎』	『化学基礎』 と 『生物基礎』	『化学基礎』 と 『地学基礎』	『生物基礎』 と 『地学基礎』
『物理』	×	×	×	○	○	○
『化学』	×	○	○	×	×	○
『生物』	○	×	○	×	○	×
『地学』	○	○	×	○	×	×

(注5) 大学入学共通テストにおいて、指定した教科・科目数を超えて受験した場合は、原則として最高得点となる組合せの教科・科目の成績を用います。

ただし、地歴、公民から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合、又は理科から1科目を課す募集区分において2科目を受験した場合は、解答順に、前半60分で受験した科目を第1解答科目、後半60分で受験した科目を第2解答科目とし、第1解答科目の成績を用います。

(注6) 大学入学共通テストの外国語の「英語」にはリスニングテストを含みます。(リスニングテスト免除者は除く。)

リスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。

また、英語以外の外国語を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま使用します。

(注7) 大学入学共通テストの情報は、100点満点を50点満点に換算した成績を用います。

【教科・科目に係る個別テスト等】欄

(注8) 「活動報告書」とは、高校時代等に行った活動実績の概要を記載し、そこで身につけた能力、スキルや経験が教職に就くためにどのように役立つかなどを記載するものです。

(注9) 「英文ライティング」とは、「和文英訳問題」と与えられたテーマに関して自分の意見を述べる「自由英作文」のことです。

(注10) 教科・科目に係る個別テストの英語は聴き取り試験を行いません。

(注11) 数学の出題範囲は、次のとおりです。

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学B」は「数列」、数学Cは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

(注12) 数学の出題範囲は、次のとおりです。

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」は全範囲から出題します。
- ・「数学Ⅲ」は「極限」、「微分法」、「数学B」は「数列」、数学Cは「ベクトル」から出題します。

(注13) 英語能力測定試験の詳細については、令和8年7月下旬発行予定の入学者選抜要項または学校推薦型選抜学生募集要項にてご確認ください。

(注14) 理科の出題範囲は、次のとおりです。(試験開始後に下記から1つ選択解答します。)

- ・「物理基礎・物理」は物理基礎、物理の全範囲から出題します。
- ・「化学基礎・化学」は化学基礎、化学の全範囲から出題します。
- ・「生物基礎・生物」は生物基礎、生物の全範囲から出題します。
- ・「地学基礎・地学」は地学基礎、地学の全範囲から出題します。

(注15) 「面接A」は、「教科に関する面接(口頭試問含む。)」を行います。「面接B」は「特別支援教育への関心を測る面接」を行います。

(注16) 出題範囲は、次のとおりです。(1つの試験時間で数学・理科の出題されている全ての問題に解答します。)

- ・「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学A」、「数学B」、「物理基礎」は全範囲から出題します。
- ・「数学Ⅲ」は「極限」、「微分法」、「数学C」は「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」、「物理」は「様々な運動」、「電気と磁気」から出題します。

令和9年度大阪教育大学における大学入学共通テスト利用科目の選択パターンについて

大学入学共通テストの利用教科・科目名		
科目パターン	教科	科目名等
A (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) から1又は2※
	公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1
		『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須
	理	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1又は2※
	情	『情Ⅰ』(注7) 必須
(6教科8科目又は7教科8科目)		
※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2		
B (文系)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) から2
	公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1
		『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須
	理	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1
	情	『情Ⅰ』(注7) 必須
(6教科8科目又は7教科8科目)		
C (理系)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1
		『数Ⅱ、数B、数C』(注3) 必須
	理	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から2
	情	『情Ⅰ』(注7) 必須
(6教科8科目)		
D (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2) から1
	公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1
		『数Ⅱ、数B、数C』(注3)
	理	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) から1
	情	『情Ⅰ』(注7) 必須
(6教科6科目)		
E (文理)	国	『国』 必須
	外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』 から1
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)
	公民	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』 から1
		『数Ⅱ、数B、数C』(注3)
	理	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)
	情	『情Ⅰ』(注7) 必須
(4教科4科目)		

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	教科・科目に係る個別テスト等		
		パターン	教科	科目名等	教科等		科目名等		
教育学部 学校教育専攻 養成課程	幼児教育コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	面接	
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
	小学校教育コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文	
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
	次世代教育専攻	教育探究コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文 活動報告書(注8)
				外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
				地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※			
		ICT教育コース	C (理系)	国	『国』	必須	前期	数 その他	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注11) 小論文
				外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
				地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※			
	教科教育専攻	国語教育コース	B (文系)	国	『国』	必須	前期	国 その他	現代の国語、言語文化、論理国語、 文学国語、国語表現、古典探究 面接
				外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
地歴				『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から2				
英語教育コース		A (文理)	国	『国』	必須	前期	外 その他	英文ライティング(注9) 面接(英語での受け答えが中心)	
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
			地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※				
社会科教育コース	B (文系)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文		
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1					
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から2					
数学教育コース	C (理系)	国	『国』	必須	前期	数 理	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C(注11) 物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地 から1(注14) (試験開始後に選択)		
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1					
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※					
理科教育コース	C (理系)	国	『国』	必須	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、 地基・地 から1(注14) (試験開始後に選択)		
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1					
		地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※					

学部	課程・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	教科・科目に係る個別テスト等	
		パターン	教科	科目名等	教科等		科目名等	
教育 学部	技術教育コース	C (理系)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文 面接 志望理由書
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目)	から1 から1 必須 から2 必須	後期	その他	面接 志望理由書
	家政教育コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	後期	その他	面接
	保健体育コース	D (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
			地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科6科目)	から1 から1 から1 必須	後期	その他	実技検査
	音楽教育コース	D (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査
外			『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地歴 公民 数 理 情			『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科6科目)	から1 から1 から1 必須	共通テストを 課す推薦	その他	実技検査	
美術・書道教育コース	D (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査 面接	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
		地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科6科目) ※【美術分野】のみ共通テストを課す推薦を実施します。(【書道分野】は実施しません。)	から1 から1 から1 必須	後期	その他	実技検査	
特別支援教育専攻	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
		地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	後期	その他	小論文 面接	
小学校教育(夜間)5年専攻	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	面接	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
		地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	後期	その他	面接	
養護教諭養成課程	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
		地歴 公民 数 理 情	『地総・地探』、『歴総・日探』、『歴総・世探』、『地総/歴総/公』(注2) 『公・倫』、『公・政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2) 『数Ⅰ・数A』、『数Ⅰ』 『数Ⅱ・数B・数C』(注3) 『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4) 『情Ⅰ』(注7) (6教科8科目又は7教科8科目) ※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2	から1又は2※ から1 必須 から1又は2※ 必須	後期	その他	面接	

学部	学科・専攻・コース	大学入学共通テストの利用教科・科目名				日程	教科・科目に係る個別テスト等	
		パターン	教科	科目名等	教科等		科目名等	
教育学部	教育イノベーション専攻 数理・知能情報コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C (注11)
			外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1			
	地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	数	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B・数C (注11)		
	歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1					
	公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	から1又は2※			
	民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須					
	数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須			
	理	『情Ⅰ』(注7)	(6教科8科目又は7教科8科目)					
	情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2						
	環境安全科学コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	理	物基・物、化基・化、生基・生、地基・地 から1 (注14) (試験開始後に選択)
外			『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	その他	小論文			
歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1						
公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	から1又は2※				
民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須						
数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須				
理	『情Ⅰ』(注7)	(6教科8科目又は7教科8科目)						
情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2							
心理学コース	A (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1又は2※	後期	その他	小論文			
歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1						
公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	から1又は2※				
民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須						
数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須				
理	『情Ⅰ』(注7)	(6教科8科目又は7教科8科目)						
情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2							
スポーツ健康コース	E (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	実技検査			
歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1						
公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	必須				
民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須						
数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須				
理	『情Ⅰ』(注7)	(4教科4科目)						
情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2							
※ 英語能力測定試験の成績により教科・科目に係る個別テスト等の得点の合計点に得点加算します。(注13)						共通テストを課さない推薦	その他	小論文 実技検査 面接 競技成績に関する証明書
芸術表現コース	E (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	実技検査	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	実技検査			
歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1						
公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	必須				
民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須						
数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須				
理	『情Ⅰ』(注7)	(4教科4科目)						
情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2							
※【音楽分野】のみ共通テストを課さない推薦を実施します。(【美術分野】は実施しません。)						共通テストを課さない推薦	その他	小論文 実技検査 演奏能力に関する証明書
グローバル教育専攻 日本語教育コース	E (文理)	国	『国』	必須	前期	その他	小論文	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	面接			
歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1						
公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	必須				
民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須						
数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須				
理	『情Ⅰ』(注7)	(4教科4科目)						
情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2							
国際協働英語コース	E (文理)	国	『国』	必須	前期	外	英語コミュニケーションⅠ、 英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、 論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ (聴き取り試験を含まない。)(注10)	
		外	『英(リ)』、『独』、『仏』、『中』、『韓』	から1				
地	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、『地総/歴総/公』(注2)	から1	後期	その他	面接			
歴	『公、倫』、『公、政経』、『地総/歴総/公(再掲)』(注2)	から1						
公	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』	から1	必須	必須				
民	『数Ⅱ、数B、数C』(注3)	必須						
数	『物基/化基/生基/地基』、『物』、『化』、『生』、『地』(注4)	から1又は2※	必須	必須				
理	『情Ⅰ』(注7)	(4教科4科目)						
情	※地歴、公民から2の場合は理科から1、地歴、公民から1の場合は理科から2							
※英語能力測定試験の成績により大学入学共通テストと教科・科目に係る個別テスト等の得点の合計点に得点加算します。(注13)						共通テストを課す推薦	その他	面接

令和9年度 学部入学者選抜における大学入学共通テスト、教科・科目に係る個別テスト等の配点等

一般選抜及び学校推薦型選抜における令和9年度大学入学共通テスト及び本学が実施する教科・科目に係る個別テスト等の配点は次のとおりです。次の表での「個別テスト等」は「教科・科目に係る個別テスト等」を指しています。

学部	課程・専攻・コース	日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点		
教育学部	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻	幼児教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250		
			個別テスト等										300			300			
		後期	後期日程は募集を行いません。																
		共通テストを課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1450	
			個別テスト等									200	300				500		
		小学校教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250	
	個別テスト等											300				300			
	後期		後期日程は募集を行いません。																
	共通テストを課す推薦		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1250	
			個別テスト等										300				300		
	共通テストを課す推薦 (高大接続枠)		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50					300			950	◆	
	次世代教育専攻	教育探究コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1310	
個別テスト等											300				◎60	360			
後期			共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1310	
			個別テスト等										300			◎60	360		
共通テストを課す推薦			共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1340	
			個別テスト等										300			◎90	390		
ICT教育コース		①情報+小学校 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50							950	1550	
				個別テスト等			300					300					600		
		後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50								950	1550	
			個別テスト等			200							400			600			
		②情報+中高数学 ●	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50							950	1550	
				個別テスト等			350					250					600		
後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50								950	1550			
	個別テスト等			400							200			600					
教科教育専攻	国語教育コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200	50							950	1550		
			個別テスト等										300			600			
		後期	共通テスト	200	200	200	100	200	50								950	1550	
			個別テスト等									300	300			600			
		共通テストを課す推薦	共通テスト	200	200	200	100	200	50								950	1250	
			個別テスト等										300			300			
	共通テストを課さない推薦 (地域教員希望枠)	個別テスト等										300 □200			500	500			
	英語教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400	50							1150	1550	最大 50	
			個別テスト等						200				200			400			
		後期	後期日程は募集を行いません。																
		共通テストを課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	★400	50								1150	1550	最大 50
			個別テスト等										400			400			
共通テストを課さない推薦 (地域教員希望枠)		個別テスト等											300 □200		500	500	最大 50		
社会科教育コース	前期	共通テスト	200	200	200	100	200	50							950	1250			
		個別テスト等								300					300				
	後期	後期日程は募集を行いません。																	
	共通テストを課す推薦	共通テスト	200	★400	200	100	200	50								1150	1500		
		個別テスト等											350		350				
	共通テストを課さない推薦 (地域教員希望枠)	個別テスト等											300 □200		500	500			

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、23頁（教育協働学科の後に記載）を確認してください。

学部	課程・専攻・コース	日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点	
教育学部	学校教育専攻 数学教育コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50						950	1600		
			個別テスト等			450	200								650			
		後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50							950	1550	
			個別テスト等			600									600			
		共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠)	個別テスト等			300							□200			500	500	
		理科教育コース	前期	共通テスト	200	100	★400	200	200	50							1150	1750
	個別テスト等						600								600			
	後期		後期日程は募集を行いません。															
	共通テストを 課す推薦		共通テスト	200	100	200	★400	200	50							1150	1550	
	個別テスト等											400			400			
	共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠)		個別テスト等										300 □200			500	500	
	技術教育コース	前期	共通テスト	200	100	200	200	200	50							950	1450	
			個別テスト等								300		150		■50	500		
		後期	共通テスト	200	100	200	200	200	50							950	1450	
			個別テスト等										450		■50	500		
		共通テストを 課さない推薦	個別テスト等								250		250			500	500	
		共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠)	個別テスト等				☆300						□200			500	500	
	家政教育コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250	
			個別テスト等								300				300			
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1550	
			個別テスト等										600		600			
		共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1550	
		個別テスト等										600			600			
	共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠)	個別テスト等										300 □200			500	500		
	保健体育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1310	
			個別テスト等									560			560			
		後期	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1150	
			個別テスト等									400			400			
		共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1310	
		個別テスト等									210	200	150		560			
	共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠)	個別テスト等									100	100 □200	100		500	500		
	音楽教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1310	
個別テスト等											560			560				
後期		後期日程は募集を行いません。																
共通テストを 課す推薦		共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1310		
個別テスト等											560			560				
共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠)		個別テスト等									300	□200			500	500		
美術・書道教育コース	前期	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1300		
		個別テスト等									350	200			550			
	後期	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1300		
		個別テスト等									550			550				
	共通テストを 課す推薦 【美術分野】	共通テスト	200	100	100	100	200	50							750	1450		
	個別テスト等									500	200			700				
共通テストを 課さない推薦 (地域教員希望枠) 【美術分野】	個別テスト等									200	100 □200			500	500			

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、23頁（教育協働学科の後に記載）を確認してください。

学部	課程・専攻・コース	日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点	
教育学部	特別支援教育専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1250		
			個別テスト等							300					300			
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1400	
			個別テスト等							300		150			450			
		共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250	
			個別テスト等									300			300			
	小学校教育（夜間）5年専攻	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250	
			個別テスト等									300			300			
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1400	
			個別テスト等									450			450			
養護教諭養成課程	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250		
		個別テスト等							300					300				
	後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1250		
		個別テスト等									300			300				

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、23頁（教育協働学科の後に記載）を確認してください。

学部	学科・専攻・コース		日程	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	小論文	実技	面接	証明書	その他	小計	合計	加点	
教育学部	教育協働学科	数理・知能情報コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1550		
				個別テスト			600											600	
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50								950	1550	
			個別テスト			600										600			
		環境安全科学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1550	
				個別テスト			600										600		
	後期		共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1550		
			個別テスト			600				600						600			
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1550			
	個別テスト			600					600					600					
	教育コミュニケーション 支援専攻	心理学コース	前期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50						950	1400		
				個別テスト							450					450			
		後期	共通テスト	200	※200 ※100	200	※100 ※200	200	50							950	1600		
			個別テスト							650					650				
		スポーツ健康コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	1050		
				個別テスト								500				500			
			後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	1050		
				個別テスト								500				500			
		共通テストを 課さない推薦	個別テスト							100	200	100	100		500	500	最大 50		
		芸術表現コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	1050		
				個別テスト								500				500			
			後期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50						550	1050		
	個別テスト										500				500				
	共通テストを 課さない推薦 【音楽分野】	個別テスト							150	250		100		500	500				
グローバル 教育専攻	日本語教育コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50					550	850				
			個別テスト							300				300					
	後期	後期日程は募集を行いません。																	
	共通テストを 課す推薦	共通テスト	200	*100	*100	*100	200	50							550	850			
		個別テスト											300		300				
	国際協働英語コース	前期	共通テスト	200	*100	*100	*100	★400	50						750	1050	最大 60		
個別テスト								300						300					
後期		後期日程は募集を行いません。																	
共通テストを 課す推薦		共通テスト	200	*100	*100	*100	★400	50						750	1050	最大 100			
個別テスト											300		300						

配点横に記号又は注釈が付してある場合は、23頁（教育協働学科の後に記載）を確認してください。

配点欄における記号・注釈について

※印を付してある2教科は、一方が100の場合は、もう一方は200となります。

*印は、選択教科を表しています。

★印は、傾斜配点をしている教科を表しています。

◎印は、活動報告書を表しています。

□印は、「特別支援教育への関心を測る面接」を表しています。また、面接の欄に配点を2つ(2行)記載している場合は「特別支援教育への関心を測る面接(200点)」とは別に、当該コースの教科に関する面接も実施します。

■印は、志望理由書を表しています。

◆印は、令和9年度大学入学共通テストにおいて本学の定める教科・科目を受験し、その総合点が満点の60%に達した第1次選考合格者を最終合格者として決定します。

●印について、ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状のパターンを出願時に選択します。

☆印は、1つの試験時間で数学・理科の出題されている全ての問題に解答します。

傾斜配点について

大学入学共通テストの外国語「英語」でリスニングテストを免除されている場合は、リーディング試験100点満点を200点満点に換算した成績を用います。

また、「英語」以外の外国語を受験した場合は、筆記(200点満点)の成績をそのまま利用します。

(ただし、英語教育コース及び国際協働英語コースは400点満点に換算します。)

その他、大学入学共通テストの教科に傾斜をかけている専攻・コースと、その教科・係数等は次のとおりです。

なお、傾斜配点により端数が生じた場合は、四捨五入を行います。

課程・学科・専攻・コース	日程	教科・科目	素点(A)	係数(B)	配点(A×B)	共通テスト配点合計
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	前期	外国語	200	2	400	1150
	課す推薦					
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	課す推薦	地理歴史及び公民(注)	200	2	400	1150
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	前期	数学	200	2	400	1150
	課す推薦	理科	200	2	400	1150
教育協働学科 グローバル教育専攻 国際協働英語コース	前期	外国語	200	2	400	750
	課す推薦					

(注) 地理歴史及び公民から合わせて2科目。

令和9年度学校推薦型選抜 出願資格及び要件

【大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜】

課程・学科・専攻等	出願資格及び要件												
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 技術教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 次の①②のいずれかの項目に該当する者</p> <p>① 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者で、工業に関する学科を履修見込み、若しくは総合学科において工業に関する教科・科目を25単位以上履修見込みの者（ただし、普通教科・科目の履修により専門教科・科目の履修と同様の成果が期待できる場合においては、その普通教科・科目の単位を5単位まで単位数の中に含めることができる。）</p> <p>② 高等専門学校第3学年を令和9年3月に修了見込みの者</p> <p>(2) (1)①の者であって、調査書の全体の学習成績の状況が4.2以上の者 (1)②の者であって、必須科目に未履修単位がなく、高等専門学校で修得した単位数を次の式にあてはめた値（小数点第2位を四捨五入）が2.4以上の者</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> $\{(秀の単位数 \times 4) + (優の単位数 \times 3) + (良の単位数 \times 2) + (可の単位数 \times 1)\} \div (総履修単位数)$ </div> <p>ただし、成績評価は100点満点をもってするものとし、それぞれの評語は次の評点区分とする。</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>評語</th> <th>秀</th> <th>優</th> <th>良</th> <th>可</th> <th>不可</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>評点</td> <td>100～90点</td> <td>89～80点</td> <td>79～70点</td> <td>69～60点</td> <td>59～0点</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 将来、小学校教員や中学校・高等学校の技術教育に携わる教員を強く志望する者</p> <p>(4) 技術に関する高い興味と適性を備え、ものづくり教育・技術教育にかかわる学習意欲が旺盛であると認められる者</p>	評語	秀	優	良	可	不可	評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点
評語	秀	優	良	可	不可								
評点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59～0点								
教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 スポーツ健康コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>ただし、推薦人数は各種目につき1校2名以内とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、団体又は個人種目において全国ベスト16以上の者（実際にプレーしなかった大会は除く。）又は団体種目において全国選抜若しくは全国優秀選手に選ばれた者</p> <p>※出願資格に関わる大会名等については、次頁を参照すること。</p> <p style="text-align: center;">陸上競技、バスケットボール、サッカー、バレーボール、 硬式テニス、体操競技、柔道、剣道</p> <p>(3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(4) 当該スポーツ活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、スポーツの指導者を希望する者</p>												

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

出願資格に関わる大会名一覧〔教育コミュニティ支援専攻スポーツ健康コース〕

種目名	大会名等
陸上競技 ＜リレー種目は除く＞	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ）＜リレー種目は除く＞ ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会）＜リレー種目は除く＞ ◇日本陸上競技選手権大会（リレー競技・クロスカントリー競技・混成競技含む。） ◇U20 日本陸上競技選手権大会 ◇JOC ジュニアオリンピックカップ U18 陸上競技大会
バスケットボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全国高等学校バスケットボール選手権大会
サッカー	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全国高等学校サッカー選手権大会 ◇高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ ※2 ◇日本クラブユースサッカー選手権（U-18）大会 ◇Jユースリーグ ※2 ◇全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ◇全日本 U-18 女子サッカー選手権大会
バレーボール	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全日本バレーボール高等学校選手権大会
硬式テニス	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇全国選抜高校テニス大会 ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全日本ジュニアテニス選手権 ◇全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会（JOC ジュニアオリンピックカップ） ◇ITF ジュニアテニス大会（グレード2以上）
体操競技	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全国高等学校体操競技選抜大会 ◇全日本ジュニア体操競技選手権大会
柔道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全国高等学校柔道選手権大会 ◇金鷲旗高校柔道大会 ◇全日本ジュニア柔道体重別選手権大会
剣道	◇全国高等学校総合体育大会（インターハイ） ◇国民スポーツ大会（旧・国民体育大会） ◇全国高等学校剣道選抜大会 ◇玉竜旗高校剣道大会 ◇全国都道府県対抗剣道優勝大会 ◇全国都道府県対抗女子剣道優勝大会

※1 上記のほか、全日本選手権大会（同等の大会を含む。）あるいは日本代表の資格で出場した国際大会等も対象となることがありますので、これらの大会等に参加した者は入試課へ問い合わせてください。

※2 高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグに関しては、今年度9節終了時点で東・西各ブロック、8位まで出願可とします。Jユースリーグに関して当該年度に当たっては、出願時各ブロック2位まで出願可とします。

※3 出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

学科・専攻・コース	出願資格及び要件
教育協働学科 教育コミュニティ支援専攻 芸術表現コース 【音楽分野】	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 次のA、Bのいずれかに該当する者 A 高等学校の音楽科（それに準ずるコース等）に在籍する者で、実技（声楽・器楽）が特に優秀と認められる者（ただし、音楽関係科目等を13単位以上履修見込みの者に限る。） B 高等学校在籍中に声楽（独唱・重唱・合唱）、器楽（独奏・重奏・管楽・吹奏楽）の分野で、全国レベル又はそれに準ずるコンクールに入賞・入選した者又は主催者の推薦を受けて出演した者。又は、それに相当する実技能力を有すると学校長が判断する者。ただし、推薦人数は声楽・ピアノ・管打楽器の区分ごとに1校2名以内とする。 【出願資格に関わるコンクール名については、下記を参照すること。】</p> <p>ただし、器楽についてはA、Bとも次の楽器に限る。 ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、 アルト・サクソフォーン、トランペット、ホルン、トロンボーン、 バス・トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器</p> <p>(3) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(4) 音楽活動を継続しようとする意志が強固で、かつ、将来、音楽を通して教育協働の分野での活動を希望する者</p> <p>※美術分野については、学校推薦型選抜の募集は行いません。</p>

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

出願資格に関わるコンクール名一覧〔教育コミュニティ支援専攻芸術表現コース【音楽分野】〕

声 楽

コ ン ク ール	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
全日本合唱コンクール全国大会	出 場 資 格 を 得 た 者
NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール	
瀧廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール	

器 楽（ピアノ）

コ ン ク ール	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者

器 楽（管打楽器）

コ ン ク ール	対 象
全日本学生音楽コンクール（毎日新聞社主催）の地区大会	入 賞 及 び 入 選 者
全日本吹奏楽コンクール全国大会	出 場 資 格 を 得 た 者
全日本アンサンブルコンテスト全国大会	

- ※1 全国レベル又はそれに準ずるコンクールとは、原則として上記のものです。
- ※2 参加コンクールと同一種目（志望する専門）で受験してください。
- ※3 全日本合唱コンクール全国大会、全日本吹奏楽コンクール全国大会、全日本アンサンブルコンテスト全国大会については、在籍する高等学校から出場した場合に限ります。
- ※4 出願資格及び要件について不明な点がある場合は、出願に先立ち早めに入試課へ問い合わせてください。

【大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（地域教員希望枠）】

	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜（地域教員希望枠）	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース 英語教育コース 社会科教育コース 数学教育コース 理科教育コース 技術教育コース 家政教育コース 保健体育コース 音楽教育コース 美術・書道教育コース 【美術分野】	次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 ただし、推薦人数は1校2名以内とする。 (1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者 (2) 学部4年間で中学校・高等学校教諭免許状を取得し、学部卒業後に本学1年課程の特別支援教育特別専攻科に進学のうえ、特別支援学校教諭免許状を取得し、将来、大阪府内の支援学校（特に中学部・高等部）での学校教育に携わることを強く希望する者 (3) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上で、学校長の推薦を受けた者 (4) 将来、大阪府内の支援学校教員として活躍を期待できる十分な資質、適性を有すると学校長が判断する者

【大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜】

次のいずれかに該当する者で、令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が各募集区分で指定した教科・科目を受験する者。なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 幼児教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 将来、幼稚園での学校教育に携わる教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 将来、小学校での学校教育に携わる教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 次世代教育専攻 教育探究コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 将来、学校教員となることを強く志望する者</p> <p>(4) 学校教育のさまざまな現代的課題に対して強い関心を持ち、教育科学に関わる学際的な知識を学んで、学校教育のあり方を探究していこうとする意欲を持つ者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 国語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、国語に関する科目の学習成績の状況が4.3以上の者</p> <p>(3) 国語科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の国語科分野の教員を強く志望する者</p>

	課程・専攻・コース	出願資格及び要件
大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 英語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 英語教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の英語の教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 社会科教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 社会科分野に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の社会科分野の教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 理科教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 理科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の理科分野の教員を強く志望する者</p>
	学校教育教員養成課程 教科教育専攻 家政教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 家庭科に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の家庭科の教員を強く志望する者</p>

課程・専攻・コース	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 保健体育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>(3) 保健体育科教育への深い関心と高い体育実技能力を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の保健体育の教員を強く志望する者</p> <p>(4) 高等学校在籍中に、次の運動種目のいずれかにおいて、団体種目で又は個人種目で全国大会出場以上の成績を収めた者又は個人種目で各ブロック高体連主催の大会でベスト8以上の成績を収めた者</p> <p>陸上競技、バスケットボール、サッカー、ラグビーフットボール、バレーボール、ハンドボール、卓球、硬式テニス、ソフトテニス、硬式野球、バドミントン、体操競技、ダンス、柔道、剣道、水泳競技（競泳）</p> <p>各ブロック高体連主催大会名（個人種目のみ対象） 全道高校体育大会、東北高等学校選手権大会、関東高等学校体育大会、北信越高等学校体育大会、東海高等学校総合体育大会、近畿高等学校（種目名）大会、中国高等学校選手権大会、四国高等学校選手権大会、全九州高等学校体育大会</p>
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 音楽教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.6以上の者で、教科「音楽」の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 音楽教育に深い関心を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の音楽の教員を強く志望する者</p>
学校教育教員養成課程 教科教育専攻 美術・書道教育コース 【美術分野】	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 次のA、Bのいずれかに該当する者 A 美術（デザイン・工芸を含む。）の専門学科に在籍する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上の者 B 上記以外の学科に在籍する者で、調査書の全体の学習成績の状況が3.5以上であり、かつ美術に関する科目の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 美術教育への深い関心と実技能力を持ち、将来、小学校教員や中学校・高等学校の美術の教員を強く志望する者</p> <p>※書道分野については、学校推薦型選抜の募集は行いません。</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

課程・学科・専攻等	出願資格及び要件
学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者</p> <p>(3) 特別支援教育に深い関心を持ち、将来、特別支援学校や小学校において、特別支援教育に携わる教員を強く志望する者</p>
教育協働学科 教育イノベーション専攻 環境安全科学コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 身近な暮らしの環境から地球環境に至る幅広い課題の探究に強い関心を持ち、自然科学や生活科学、安全科学など多様な専門的知識・技能を融合して、自然環境、生活環境にかかわる教育課題の解決と豊かで安全な環境づくりに貢献することを望む者</p>
教育協働学科 グローバル教育専攻 日本語教育コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>(3) 日本語・日本文化に深い関心を持ち、将来、国際社会やグローバル化する地域社会、学校などで種々の教育活動に取り組むことを望む者</p>
教育協働学科 グローバル教育専攻 国際協働英語コース	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況が3.8以上の者で、英語に関する科目の学習成績の状況が4.2以上の者</p> <p>(3) 多様な文化、考え方を尊重し、高度な英語運用能力をもって積極的に発信、コミュニケーションを行うとともに、国際的な視野から新たな教育のあり方の創造や教育課題の解決に貢献することを望む者</p>

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

【大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）】

次に該当する者で、令和9年度大学入学共通テストにおいて、本学が募集区分で指定した教科・科目を受験する者。なお、大学入学共通テストの外国語で英語を受験する場合は、必ずリスニングテストを受験すること。（リスニングテスト免除者は除く。）

	出願資格及び要件
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（高大接続枠）</p> <p>学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース</p>	<p>次のすべてに該当し、学校長が特に優れていると認め、責任をもって推薦できる者、かつ、合格した場合に入学を確約できる者 ただし、推薦人数は(4)の①に該当する場合は1校5名以内、②に該当する場合は1校2名以内とし、①②合わせて1校5名以内とする。</p> <p>(1) 高等学校（中等教育学校及び特別支援学校高等部を含む。以下同じ。）を令和9年3月卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者、若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和8年度中に修了又は修了見込みの者</p> <p>(2) 将来にわたり大阪府内の小学校での学校教育に携わることを強く志望する者</p> <p>(3) 将来にわたり大阪府内の小学校教員として活躍を期待できる十分な資質、適性を有すると学校長が判断する者</p> <p>(4) 次の①②のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校在学中に教育に関する科目を4単位以上修得又は修得見込みの者</p> <p>② 高等学校在学中に教育委員会や大学が主催する教員養成に関する高校生対象の教育プログラム等（15時間以上のものに限る）に在学校の了解を得て参加し、修了又は修了見込みの者</p> <p>※本学開講の教育プログラム以外については、出願資格に該当するかどうかを事前に、必ず入試課までご確認ください。（要項掲載時は期日を記載）</p>

令和8年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学者数一覧表

令和8年4月1日現在

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
学校教育教員養成課程	教科教育専攻	技術教育コース	4	7	7	4	4
		小計	4	7	7	4	4
教員養成課程合計			4	7	7	4	4
教育協働学科	教育コミュニティ支援専攻	スポーツ健康コース	20	19	18	18	18
		芸術表現コース【音楽分野】	10	21	21	10	10
教育協働学科合計			30	40	39	28	28
教育学部総計			34	47	46	32	32

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	
学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	5	9	9	5	5	
		小学校教育コース	17	53	53	17	17	
	次世代教育専攻	教育探究コース	10	24	23	10	10	
	教科教育専攻	国語教育コース	10	22	22	10	10	
		英語教育コース	8	13	13	8	8	
		社会科教育コース	14	47	47	14	14	
		理科教育コース	10	41	40	10	10	
		家政教育コース	4	8	8	4	4	
		保健体育コース	5	6	6	5	5	
		音楽教育コース	6	11	11	6	6	
		美術・書道教育コース【美術分野】	3	6	6	3	3	
	特別支援教育専攻	7	11	11	7	7		
	学校教育教員養成課程小計			99	251	249	99	99
	教員養成課程合計			99	251	249	99	99
教育協働学科	教育イノベーション専攻	環境安全科学コース	10	10	10	7	7	
	グローバル教育専攻	日本語教育コース	5	16	16	5	5	
		国際協働英語コース	5	3	3	3	3	
教育協働学科合計			20	29	29	15	15	
教育学部総計			119	280	278	114	114	

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜(特別枠)

区 分	募集人員	志願者	受験者	合格内定者	最終合格者	入学者
学校教育教員養成課程 幼小教育専攻 小学校教育コース	5	30	30	8	5	5
学校教育教員養成課程小計	5	30	30	8	5	5
教員養成課程合計	5	30	30	8	5	5
教育学部総計	5	30	30	8	5	5

令和8年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学者数一覧表（日程別）

前期日程

令和8年4月1日現在

区 分			募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	
学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	10	23	18	12	11	
		小学校教育コース	23	41	26	23	22	
	次世代教育専攻	教育探究コース	20	23	14	13	13	
		ICT教育コース(注1)	12	15	15	12	12	
	教科教育専攻	学校教育教員養成課程	①情報+小学校		2	2	2	2
			②情報+中高数学		13	13	10	10
			国語教育コース	30	70	61	35	34
			英語教育コース	17	29	21	20	19
			社会科教育コース	26	43	29	27	27
			数学教育コース	25	40	37	28	28
			理科教育コース	40	76	62	44	43
			技術教育コース	5	7	6	5	5
			家政教育コース	8	16	12	10	10
			保健体育コース	25	54	50	29	29
	音楽教育コース	14	22	15	14	13		
	美術・書道教育コース(注2)	17	26	20	15	15		
			8	4	4	4		
			18	16	11	11		
特別支援教育専攻		30	63	54	40	40		
小学校教育（夜間）5年専攻		25	49	47	31	27		
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計			327	597	487	358	348	
養護教諭養成課程			25	30	29	26	25	
教 員 養 成 課 程 合 計			352	627	516	384	373	
教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	25	75	74	35	35	
		環境安全科学コース	40	121	111	52	52	
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	20	32	29	25	21	
		スポーツ健康コース	20	61	55	27	27	
		芸術表現コース(注3)	20	41	38	21	21	
	グローバル教育専攻	【音楽分野】		29	27	15	15	
【美術分野】			12	11	6	6		
グローバル教育専攻	日本語教育コース	30	48	39	33	32		
	国際協働英語コース	25	78	67	38	29		
教 育 協 働 学 科 合 計			180	456	413	231	217	
教 育 学 部 総 計			532	1083	929	615	590	

(注1) 学校教育教員養成課程次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、いずれかを出願時に選択することとしており、パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

①情報+小学校：高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

②情報+中高数学：高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

(注2) 学校教育教員養成課程教科教育専攻美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

美術分野(前期日程12人程度、後期日程3人程度)、書道分野(前期日程5人程度、後期日程2人程度)

(注3) 教育協働学科教育コミュニティ支援専攻芸術表現コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

音楽分野(前期日程15人程度、後期日程5人程度)、美術分野(前期日程5人程度、後期日程5人程度)

令和8年度 学部入学試験志願者・受験者・合格者・入学者数一覧表（日程別）

後期日程

令和8年4月1日現在

区 分		募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	
学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	—	—	—	—	
		小学校教育コース	—	—	—	—	
	次世代教育専攻	教育探究コース	10	58	16	15	14
		ICT教育コース ^(注1)	8	17	8	4	4
	教科教育専攻	国語教育コース	5	39	15	6	5
		英語教育コース	—	—	—	—	—
		社会科教育コース	—	—	—	—	—
		数学教育コース	20	110	48	25	17
		理科教育コース	—	—	—	—	—
		技術教育コース	1	2	0	0	0
		家政教育コース	3	20	2	2	2
		保健体育コース	10	66	22	10	8
		音楽教育コース	—	—	—	—	—
		美術・書道教育コース ^(注2)	5	35	9	6	6
	特別支援教育専攻	8	69	17	10	9	
	小学校教育（夜間）5年専攻	15	74	17	15	13	
学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 小 計		85	490	154	93	78	
養護教諭養成課程		5	43	8	6	5	
教 員 養 成 課 程 合 計		90	533	162	99	83	
教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	20	131	71	34	23
		環境安全科学コース	20	114	49	21	16
	教育コミュニティ支援専攻	心理学コース	10	55	19	14	11
		スポーツ健康コース	10	83	27	11	9
	グローバル教育専攻	日本語教育コース	—	—	—	—	—
		国際協働英語コース	—	—	—	—	—
教 育 協 働 学 科 合 計		70	452	190	90	67	
教 育 学 部 総 計		160	985	352	189	150	

(注1) 学校教育教員養成課程次世代教育専攻ICT教育コースは、卒業要件を満たすことにより取得できる教員免許状が2パターンあり、いずれかを出願時に選択することとしており、パターンごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

①情報+小学校：高等学校教諭一種免許状(情報)及び小学校教諭一種免許状の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

②情報+中高数学：高等学校教諭一種免許状(情報)、中学校教諭一種免許状(数学)及び高等学校教諭一種免許状(数学)の取得を希望する者(前期日程6人程度、後期日程4人程度)

(注2) 学校教育教員養成課程教科教育専攻美術・書道教育コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

美術分野(前期日程12人程度、後期日程3人程度)、書道分野(前期日程5人程度、後期日程2人程度)

(注3) 教育協働学科教育コミュニティ支援専攻芸術表現コースにおける実技検査の種別ごとの合格者数の目安は以下のとおりです。

音楽分野(前期日程15人程度、後期日程5人程度)、美術分野(前期日程5人程度、後期日程5人程度)

令和8年度 学部一般選抜結果(合格者の成績)

区分		前期										後期									
		募集人員	合格者数	配点		配点合計	総合得点				募集人員	合格者数	配点		配点合計	総合得点					
				共通テスト	個別		平均 (得点率)	最低 (得点率)	最低 (得点率)	平均 (得点率)			最低 (得点率)	最低 (得点率)							
学校教育教員養成課程	幼小教育専攻	幼児教育コース	10	12	950	300	1250	811.8	64.9%	753	60.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		小学校教育コース	23	23	950	300	1250	842.0	67.4%	748	59.8%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	次世代教育専攻	教育探究コース	20	13	950	360	1310	816.8	62.4%	701	53.5%	10	15	950	360	1310	935.7	71.4%	721	55.0%	
		ICT教育コース	12	12	950	600	1550	757.1	48.8%	640	41.3%	8	4	950	600	1550	※	※	※	※	
	教科教育専攻	国語教育コース	30	35	950	600	1550	995.7	64.2%	909	58.6%	5	6	950	600	1550	※	※	※	※	
		英語教育コース	17	20	1150	400	1550	1044.7	67.4%	840	54.2%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		社会科教育コース	26	27	950	300	1250	827.8	66.2%	688	55.0%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		数学教育コース	25	28	950	650	1600	959.6	60.0%	726	45.4%	20	25	950	600	1550	946.8	61.1%	824	53.2%	
		理科教育コース	40	44	1150	600	1750	1175.9	67.2%	1051	60.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		技術教育コース	5	5	950	500	1450	※	※	※	※	1	-	950	500	1450	-	-	-	-	-
		家政教育コース	8	10	950	300	1250	817.1	65.4%	740	59.2%	3	2	950	600	1550	※	※	※	※	
		保健体育コース	25	29	750	560	1310	923.6	70.5%	865	66.0%	10	10	750	400	1150	866.2	75.3%	835	72.6%	
		音楽教育コース	14	14	750	560	1310	816.3	62.3%	643	49.1%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	美術・書道教育コース	17	15	750	550	1300	837.3	64.4%	725	55.8%	5	6	750	550	1300	※	※	※	※		
	特別支援教育専攻	30	40	950	300	1250	800.2	64.0%	730	58.4%	8	10	950	450	1400	948.5	67.8%	852	60.9%		
小学校教育(夜間)5年専攻	25	31	950	300	1250	716.3	57.3%	646	51.7%	15	15	950	450	1400	829.8	59.3%	590	42.1%			
養護教諭養成課程	25	26	950	300	1250	809.9	64.8%	610	48.8%	5	6	950	300	1250	※	※	※	※			
教育協働学科	教育イノベーション専攻	数理・知能情報コース	25	35	950	600	1550	875.1	56.5%	784	50.6%	20	34	950	600	1550	880.3	56.8%	760	49.0%	
		環境安全科学コース	40	52	950	600	1550	967.8	62.4%	861	55.5%	20	21	950	600	1550	1050.8	67.8%	990	63.9%	
	教育コミュニティ支援専攻	心理科学コース	20	25	950	450	1400	943.2	67.4%	838	59.9%	10	14	950	650	1600	1170.3	73.1%	1056	66.0%	
		スポーツ健康コース	20	27	550	500	1050	779.5	74.2%	※	※	10	11	550	500	1050	800.8	76.3%	※	※	
	グローバル教育専攻	芸術表現コース	20	21	550	500	1050	767.0	73.0%	※	※	10	10	550	500	1050	766.6	73.0%	※	※	
		日本語教育コース	30	33	550	300	850	589.6	69.4%	526	61.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
国際協働英語コース	25	38	750	300	1050	810.6	77.2%	755	71.9%	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

※合格者が6人以下の募集区分については、合格者の成績情報は開示しておりません。

※一部の専攻の合格者の総合最低点は公開していません。

※技術教育コースの後期日程は受験者がいないため、募集人員・配点以外の項目は表示していません。



WEB 個別相談会 予約受付中

大阪教育大学のWEBページから
事前にお申し込みください

個別相談会は1回20分

#1 | 15:20~

#2 | 15:50~

#3 | 16:20~

\ 申込はこちら/



※予約締切は相談日の2日前の12:00



大阪教育大学
OSAKA KYOIKU UNIVERSITY



令和8年度 オープンキャンパス

2日間ともに柏原キャンパス対面開催

7月25日 **土** 7月26日 **日**

> 6月下旬に事前予約開始予定 <

オープンキャンパスの
詳細はこちら（大学WEB）

過去の実施の様子がわかる
動画もYouTubeで公開中



大阪教育大学 入試課

Tel : 072-978-3322

Mail : nyushika@bur.osaka-kyoiku.ac.jp